



旭小学校ネット使用指導方針及び協力の依頼



子どもたちの安心・安全・健康な生活のために

1. 各家庭で、毎日保護者がお子さんの使用状況をチェックし、モラルを守って使用しているか確認する。

○ネット使用の契約者、管理者は使用しているお子さんではなく保護者です。何か困ってはいないか、危険な使い方をしていないか等を毎日確認し、家族に相談できる環境をつくってください。ネットいじめ「SNS外し」、「不適切な画像や動画のアップロード」等の未然防止にもつながります。子どもにとって有害なサイト、悪質なサイトに接続できないよう、フィルタリングの利用をお勧めします。

2. 1日の使用時間、使用目的を家庭で決める。目安は1時間以内とする。使用していないときは、保護者が預かり、管理する。

3. 午後8時まで使用を止め、快適な睡眠を確保する。

○規則正しい生活習慣、家庭学習時間の確保等から、長時間の使用は控える。

○スマートフォンや携帯電話、パソコンのデスクトップ等の画面から出ているブルーライトは、目や脳への刺激となり、快適な睡眠を妨げるとの指摘もあります。午後8時には、保護者が預かってください。

4. 他人を傷つける言葉や個人情報を書き込まない、書き込ませない。

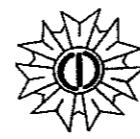
○ネットに書き込んだことは、すぐに世界に発信、拡散されます。後から削除しても、ずっと長い時間残ってしまいます。動画や写真も含め、個人が特定できる個人情報や、他人を傷つける言葉を載せさせてはいけません。

5. 〇〇しながらスマートフォンや携帯等を使用しない、使用させない。

○歩きながら、食べながら等は、マナー面だけでなく、安全面も軽視する行為です。まずは、大人がお手本をお願いします。

6. 迷ったり、困ったりしたらすぐに大人に相談する、相談させる。

○事件、事故の未然防止、発生した問題の解決は大人の役目です。



旭小学校インターネット使用のきまり



旭小学校では、みなさんの「安心・安全・健康な生活」のために、インターネット使用のきまりをつくりました。インターネット接続のできる携帯電話やスマートフォン、パソコン、ゲーム機などでインターネットを使用するときは、次のきまりを守りましょう。

1. 「何のために使うのか」や「使用時間」について、お家の方と話し合い、きちんとやくそくごとを 決めて使います。

- 「友だちとれんらくをとりあう」「調べものをする」など、何のために使うのかをはっきりさせます。
- 1日の使用時間のめやすは、1時間以内とします。
- 使わないときや午後8時には、お家の方にあずけます。



2. 他人を傷つける言葉や個人情報を書きこみません。

- ふだんの生活ではいけないことは、インターネットでもしてはいけません。他人を傷つける言葉、悪口やうそなどを書きこんではいけません。
- 個人情報（個人が特定できる情報）を書きこんではいけません。

個人情報の例

- ・名前、住所、電話番号
- ・写真、動画



3. 「〇〇しながら使用」はしません。

- 「食べながら・歩きながら・自転車に乗りながら」のように「〇〇しながら使用」は、大きな事故につながることもあります。マナー面だけでなく、安全面からしてはいけません。

4. まよったり、こまったりしたら、すぐにお家の方や先生に相談します。

- まよったり、こまったりしたことが起きたら、すぐにお家の方や先生に相談しましょう。大きな問題になる前に解決していきましょう。

ネットに書きこんだことは、すぐに世界に発信され、広まります。後から消しても、ずっと長い時間残ってしまいます。動画や写真もふくめ、個人が特定できる個人情報や、他人を傷つける言葉をのせてはいけません。未来の自分や他人を苦しめるような使い方は、ぜったいにしてはいけません。きまりを守り、安心・安全・健康な生活をすごしていきましょう。

